



平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信

平成 22 年 7 月 14 日

上 場 会 社 名 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 上場取引所 大阪証券取引所（ヘラクレス）
 コー ド 番 号 4281 URL <http://www.dac.co.jp/>
 代 表 者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 矢嶋 弘毅 TEL (03)5449-6310（代表）
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長 （氏名） 櫻井 康芳
 四半期報告書提出予定日 平成 22 年 7 月 15 日 配当支払開始予定日 _____

（百万円未満切捨て）

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期の連結業績（平成 21 年 12 月 1 日～平成 22 年 5 月 31 日）

(1)連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 2 四半期	26,958	10.9	867	148.0	903	232.9	560	—
21 年 11 月期第 2 四半期	24,307	9.2	349	△55.4	271	△64.9	19	△93.7

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23 年 3 月期第 2 四半期	1,065	20	1,059	02
21 年 11 月期第 2 四半期	39	04	38	90

(2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
23 年 3 月期第 2 四半期	16,626	10,359	10,359	57.4	18,154	10	
21 年 11 月期	15,499	9,924	9,924	58.6	17,284	08	

(参考) 自己資本 23 年 3 月期第 2 四半期 9,546 百万円 21 年 11 月期 9,088 百万円

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
21 年 11 月期	—	0 00	—	200 00	200 00	00
23 年 3 月期	—	0 00				
23 年 3 月期（予想）			未定	未定	未定	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無：無

3. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想（平成 21 年 12 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

当社グループが属するインターネット広告関連業界は、事業環境の変化が激しく、不確定要素が大きいため、業績の予想を行うことが困難であります。そのため、業績予想につきましては記載しておりません。なお、適時開示のルールに従い、開示が可能となった時点で、必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無：無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有・無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有・無
 (注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無
 ② ①以外の変更 有・無
 (注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|----------------------|-------------|----------|--------------|----------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 23年3月期第2四半期 | 534,423株 | 21年11月期 | 534,423株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年3月期第2四半期 | 8,584株 | 21年11月期 | 8,584株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 23年3月期第2四半期 | 525,839株 | 21年11月期第2四半期 | 505,968株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成23年3月期における配当予想額は現時点で未定であり、今後の業績等を総合的に勘案し、開示が可能となった時点で必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、新興国市場の成長により輸出産業に改善傾向が見られたほか、耐久財を中心とした個人消費にも復調の兆しが見られましたが、依然として続くデフレ傾向など、全般的には不安定な状況が続いています。広告市場も本格的な回復には至っておりませんが、当社グループの主要事業領域であるインターネット広告におきましては、広告出稿の需要が持ち直しつつあるほか、スマートフォンの普及やソーシャルメディアの拡大など新しい動きも見られるようになりました。

このような環境の下、当社グループは既存事業の売り上げ拡大や利益率向上に注力するとともに、成長が見込める領域における新商品開発や事業拡大などを積極的に進めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は26,958,422千円（前年同期比10.9%増）、営業利益は867,410千円（前年同期比148.0%増）、経常利益は903,781千円（前年同期比232.9%増）、四半期純利益は560,122千円（前年同期比2,735.4%増）となり、第1四半期連結会計期間に引き続き、増収・増益を達成いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、16,626,873千円となり、前連結会計年度末に比べ1,127,040千円の増加となりました。その主な要因といたしましては、現金及び預金ならびに受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ691,168千円増加し、6,266,985千円となりました。その主な要因といたしましては、未払金及び未払法人税等が増加したことによるものであります。

純資産につきましては、配当金の支払いによる減少があったものの、利益率向上を意識した営業活動が功を奏し、前年同期間に比べ四半期純利益が増益となり、利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ435,871千円増加し、10,359,888千円となりました。

また、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」とします。）は、6,074,844千円となりました。営業活動による収入が、投資活動及び財務活動による支出を上回ったため、前連結会計年度末に比べ403,024千円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、608,931千円（前年同期は469,806千円の獲得）となりました。主に税金等調整前四半期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、63,152千円（前年同期は1,040,436千円の使用）となりました。

主な要因は、投資有価証券の売却による収入があったものの、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、144,427千円（前年同期は1,001,489千円の獲得）となりました。

主に配当金の支払い及び長期借入金の返済による支出があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループが属するインターネット広告関連業界は、事業環境の変化が激しく、不確定要素が大きいため、業績の予想を行うことが困難であります。そのため、業績予想につきましては記載しておりません。なお、適時開示のルールに従い、開示が可能となった時点で、必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①定率法を採用している有形固定資産の減価償却については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した受注契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる受注契約については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の受注契約については工事完成基準を適用しております。

これによる売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

②表示方法の変更

（四半期連結損益計算書）

前第2四半期連結累計期間において区分掲記しておりました「減損損失」（当第2四半期連結累計期間は338千円）は、特別損失の総額の100分の20以下となったため、特別損失の「その他」に含めて表示することにいたしました。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,082,831	5,678,796
受取手形及び売掛金	5,546,102	5,047,038
有価証券	101,563	100,963
その他	1,089,396	881,451
貸倒引当金	△3,100	△3,732
流動資産合計	12,816,793	11,704,516
固定資産		
有形固定資産	328,628	371,714
無形固定資産		
のれん	649,055	673,826
ソフトウェア	569,570	549,442
ソフトウェア仮勘定	12,811	50,086
その他	12,228	10,844
無形固定資産合計	1,243,665	1,284,200
投資その他の資産		
投資有価証券	1,447,766	1,369,207
その他	922,896	898,503
貸倒引当金	△132,876	△128,309
投資その他の資産合計	2,237,786	2,139,402
固定資産合計	3,810,080	3,795,316
資産合計	16,626,873	15,499,833

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,148,190	4,168,747
短期借入金	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	101,708	62,220
未払金	765,716	446,330
未払法人税等	534,954	256,257
役員賞与引当金	22,202	19,587
賞与引当金	50,786	113,147
ポイント引当金	22,969	13,709
その他	198,298	192,794
流動負債合計	5,894,826	5,272,794
固定負債		
長期借入金	94,468	60,014
退職給付引当金	145,872	121,752
ポイント引当金	26,421	16,213
その他	105,397	105,042
固定負債合計	372,159	303,021
負債合計	6,266,985	5,575,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,031,837	4,031,837
資本剰余金	3,369,621	3,369,621
利益剰余金	2,648,427	2,193,472
自己株式	△448,094	△448,094
株主資本合計	9,601,792	9,146,836
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△46,188	△47,948
為替換算調整勘定	△9,472	△10,244
評価・換算差額等合計	△55,660	△58,192
新株予約権	149,556	127,886
少数株主持分	664,200	707,486
純資産合計	10,359,888	9,924,016
負債純資産合計	16,626,873	15,499,833

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
売上高	24,307,938	26,958,422
売上原価	20,724,339	22,690,571
売上総利益	3,583,599	4,267,850
販売費及び一般管理費	3,233,805	3,400,440
営業利益	349,793	867,410
営業外収益		
受取利息	7,076	2,463
受取配当金	41	72
為替差益	8,347	—
持分法による投資利益	—	33,478
その他	5,129	6,669
営業外収益合計	20,593	42,684
営業外費用		
支払利息	4,216	1,336
支払手数料	25,000	—
為替差損	—	625
貸倒引当金繰入額	—	3,000
持分法による投資損失	44,798	—
その他	24,923	1,351
営業外費用合計	98,938	6,313
経常利益	271,448	903,781
特別利益		
投資有価証券売却益	49	98,000
持分変動利益	—	20,380
固定資産売却益	13	—
その他	—	3,015
特別利益合計	63	121,395
特別損失		
固定資産売却損	13,875	—
固定資産除却損	46,717	328
投資有価証券評価損	4,692	12,358
減損損失	41,217	—
会員権評価損	—	1,897
子会社株式売却損	—	1,314
特別退職金	26,608	—
その他	11,253	338
特別損失合計	144,365	16,238
税金等調整前四半期純利益	127,146	1,008,938
法人税、住民税及び事業税	255,317	404,219
法人税等調整額	12,656	△42,977
法人税等合計	267,973	361,241
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△160,581	87,574
四半期純利益	19,754	560,122

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	12,911,484	13,824,642
売上原価	10,944,709	11,629,967
売上総利益	1,966,774	2,194,674
販売費及び一般管理費	1,793,519	1,706,250
営業利益	173,255	488,423
営業外収益		
受取利息	2,825	1,136
受取配当金	12	42
持分法による投資利益	—	20,380
その他	1,573	4,555
営業外収益合計	4,411	26,114
営業外費用		
支払利息	2,244	550
支払手数料	25,000	—
為替差損	343	599
貸倒引当金繰入額	—	1,500
持分法による投資損失	33,691	—
その他	13,770	219
営業外費用合計	75,050	2,868
経常利益	102,616	511,669
特別利益		
投資有価証券売却益	49	98,000
その他	—	1,507
特別利益合計	49	99,507
特別損失		
投資有価証券評価損	—	9,849
固定資産売却損	13,875	—
固定資産除却損	5,992	328
減損損失	25,191	—
特別退職金	6,102	—
その他	11,247	—
特別損失合計	62,409	10,177
税金等調整前四半期純利益	40,256	600,999
法人税、住民税及び事業税	164,604	251,633
法人税等調整額	△20,783	△15,735
法人税等合計	143,821	235,897
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△82,348	61,427
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,216	303,675

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	127,146	1,008,938
減価償却費	129,748	155,748
のれん償却額	46,171	45,071
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,079	4,263
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,451	24,120
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△94,397	—
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△459	19,468
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,716	2,614
持分変動損益(△は益)	—	△20,380
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	4,643	△85,641
受取利息及び受取配当金	△7,117	△2,535
支払利息	4,216	1,336
持分法による投資損益(△は益)	44,798	△33,478
固定資産除売却損益(△は益)	60,579	328
子会社株式売却損益(△は益)	—	1,314
売上債権の増減額(△は増加)	602,179	△887,215
たな卸資産の増減額(△は増加)	46,158	6,732
仕入債務の増減額(△は減少)	△666,223	331,146
未払金の増減額(△は減少)	424,585	339,113
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,908	84,859
その他	△28,861	△217,320
小計	691,073	778,484
利息及び配当金の受取額	7,524	5,391
利息の支払額	△4,216	△1,336
法人税等の支払額	△224,575	△173,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	469,806	608,931

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△70,502	△19,670
無形固定資産の取得による支出	△157,990	△84,497
投資有価証券の取得による支出	△2,700	△28,650
投資有価証券の売却及び償還による収入	200,000	248,000
子会社株式の売却による収入	—	63,250
関係会社株式の取得による支出	—	△50,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△879,262	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8,704	45,797
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△248,657
差入保証金の差入による支出	△80,128	△5,471
保険積立金の払戻による収入	12,729	—
貸付金の回収による収入	—	16,664
その他	△71,287	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,040,436	△63,152
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△24,960	—
長期借入金の返済による支出	△86,664	△42,222
株式の発行による収入	1,283,130	—
自己株式の取得による支出	△33,498	—
自己株式の売却による収入	16,222	—
配当金の支払額	△152,515	△101,229
その他	△224	△976
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,001,489	△144,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,022	1,673
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	423,837	403,024
現金及び現金同等物の期首残高	5,337,297	5,671,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,761,134	6,074,844

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)

当社グループの事業は、単一セグメントの事業であるため、事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に含める割合が90%超であるため、所在地別セグメントの記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

特記事項はありません。